



かわぐち消化器内科

(第4回) 大腸カメラのすゝめ

癌は三大死因の一つであり、生涯癌にかかる確率は2人に1人と言われています。少し驚くデータですよ。ただ癌でお亡くなりになる方は4-6人に1人であり、早期発見できれば癌の治療は可能です。では何癌の死亡者数が多いのでしょうか。1位 肺がん、2位 大腸がん(罹患数トップ)、3位 胃がん、4位 膵臓がん、5位 肝臓がんとなっています。早期発見するためには定期的ながん検診が有効です。罹患数トップの大腸がんを早期発見するためには、大腸がん検診の便潜血検査はもちろん重要ですが、腹痛、便秘や下痢、便通が何かすっきりしないなどの症状がある方は大腸カメラを一度受けることをお勧めします。大腸がんの芽であるポリープ(腺腫)が発見できればその場で内視鏡切除しています。抵抗があるかもしれませんが、鎮静・鎮痛剤を使用して苦痛軽減を図っていますので是非一度受けてみて下さい。



院長 川口 義明



TEL 045-830-5311

横浜市港南区港南台 5-23-30
港南台医療モール 3F

午前 9:00-12:00

午後 16:00-18:00

木曜・日曜(土曜午後) 休診

※駐車場完備

<http://kawaguchiclinic.net/>